



流山市
病児保育事業

認知とニーズに関する
アンケート結果報告書

目次



- 1. 調査の概要 1
- 2. アンケート項目の詳細 2
- 3. 回答者のプロフィール 4
- 4. 病児保育事業アンケート結果 5



1. 調査の概要

(1) 病児保育事業とは

児童が病気又は、病気の回復期で就労等の理由により家庭保育が困難な期間において、一時的に児童を預かり保護者の子育てと就労の両立を支援する事業。

(2) 調査の目的

昨年5月に新型コロナウイルスが第5類に引き下げられたことに伴い、同ウイルス流行時に制限していた病児保育事業の預かり基準を従前に戻したことで、利用者が増加傾向にある。

利用対象児の保護者の意見を伺い、より満足度の高い事業へと改善を図る目的で、病児保育事業の認知及びニーズに関する調査を実施した。

(3) 調査の対象

0～12歳の子どもをもつ保護者

(4) 調査期間

令和5年11月の1か月間

(5) 調査方法

市のアンケートシステムを利用。回答者はインターネット上で回答

(6) 配布方法

- ・流山市のホームページで公開
- ・子育てチャンネルで周知（流山市LINE）
- ・病児保育事業利用登録者への周知
- ・市内認可保育施設に任意でチラシの配布等ご協力いただいた

(7) 調査項目

- ・回答者のプロフィール
- ・病児保育事業の認知状況
- ・病児保育事業の利用状況
- ・病児保育事業のニーズ

(8) 総回答数

359件



2. アンケート項目の詳細

NO.1 回答者様のご年齢を選択してください 選択肢：・～20代・30代・40代・50代

NO.2 お子様の年齢を選択してください 選択肢：・0-2歳・3-5歳・6-8歳・9-12歳

NO.3 NO.2でご回答いただいたお子さまの在籍施設を選択してください

選択肢：・保育施設・幼稚園・小学校・在籍していない

NO.4 ご自宅の最寄り駅を選択してください

選択肢：・江戸川台駅又は運河駅・初石駅・流山おおたかの森駅・平和台駅または流山駅
・豊四季駅・流山セントラルパーク駅・南流山駅または鱈ヶ崎駅・南柏駅または北小金駅

NO.5 お子様が病気になった際どうしていますか

選択肢：・親が早退または休暇を取得し子どもをみる・親が在宅勤務しながら子どもをみる
・親族等が子どもをみる・ファミリーサポートを利用する・病児保育を利用する

NO.6 病児保育事業を知っていますか

選択肢：・はい（NO.6-2へ進む）・いいえ（NO.9へ進む）

NO.6-2 病児保育事業を知ったきっかけを教えてください

選択肢：・流山市HP・保育所入所案内・流山市子育てLINE・保育園からの案内等・友人知人
（回答後NO.7へ進む）

NO.7 病児保育事業の事前登録をしていますか

選択肢：・はい（NO.8へ進む）・いいえ（NO.10へ進む）

NO.8 病児保育事業の利用をしたことがありますか

選択肢：・はい（NO.8へ進む）・いいえ（NO.10へ進む）

NO.9 また利用したいですか？または、利用してみたいですか？

選択肢：・はい（NO.12へ進む）・いいえ（NO.11へ進む）

NO.10 事前登録をしていない理由を教えてください

選択肢：・事前登録を知らなかったため
・子どもが病気の際は家庭での看病が可能であるため
・登録に手間がかかるため
・利用に際し、不安・抵抗があるため
・利用料金が高いため
（回答後NO.12へ進む）

NO.11 利用したことがない、または、利用したくない理由を教えてください

選択肢：・子どもが病気の際は家庭での看病が可能であるため
・利用に際し、不安・抵抗があるため
・近隣に病児保育施設がないため
・病児保育施設の予約が取れないため
・利用料金が高いため
・子どもが対象の疾病に罹患していないため
（回答後NO.12へ進む）



NO.12 どのような病児保育事業サービスがあったらよいと思いますか

- 選択肢：・現状（保育所併設型病児保育施設3施設）で満足している
- ・居宅訪問型*1の病児保育施設（回答後NO.13へ進む）
 - ・病院併設型の病児保育施設（回答後NO.14へ進む）
 - ・送迎サービス*2のある病児保育施設（回答後NO.15へ進む）

NO.13 NO12で「居宅訪問型の病児保育施設」を選んだ理由を教えてください

- 選択肢：・近くに病児保育施設がないため
- ・病児保育施設へ送迎の手間がないため
 - ・子どもが慣れた環境（自宅）で保育の提供を受けられるため

NO.14 NO12で「病院併設型の病児保育施設」を選んだ理由を教えてください

- 選択肢：・自宅に来てもらうのは抵抗があるため
- ・病院併設の安心感があるため
 - ・病状通知書を取得し、そのまま預けられるため

NO.15 NO12で「送迎サービスのある病児保育施設」を選んだ理由を教えてください

- 選択肢：・自宅に来てもらうのは抵抗があるため
- ・近くに病児保育施設がないため
 - ・仕事を早退しなくてよいため

3. 回答者のプロフィール

(以降に記載する「NO.」は前述アンケート項目の「NO.」と同一である。)

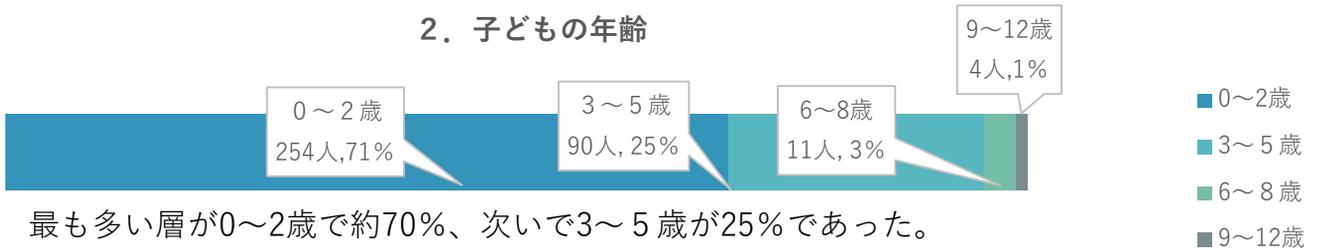
NO.1 回答者の年齢 (n=359)

1. 回答者の年齢



NO.2 一番下の子どもの年齢 (n=359)

2. 子どもの年齢



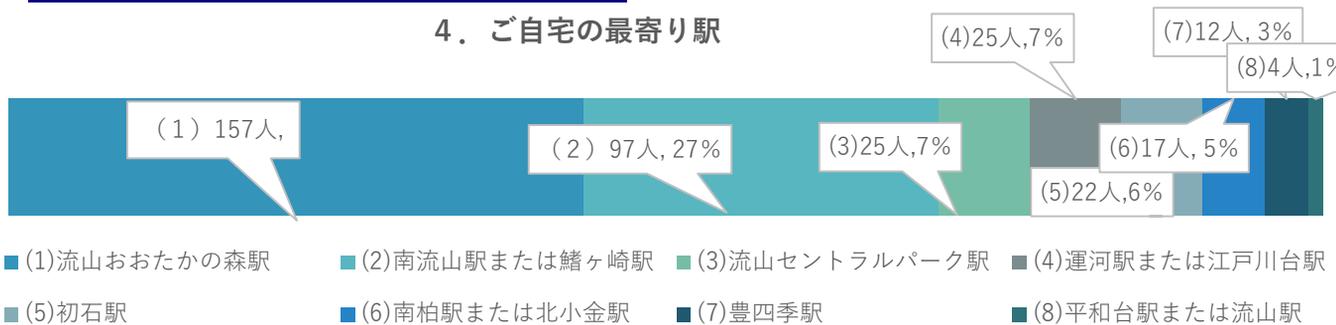
NO.3 NO.2の子どもの在籍施設 (n=359)

3. 2の子どもの在籍施設



NO.4 ご自宅の最寄り駅 (n=359)

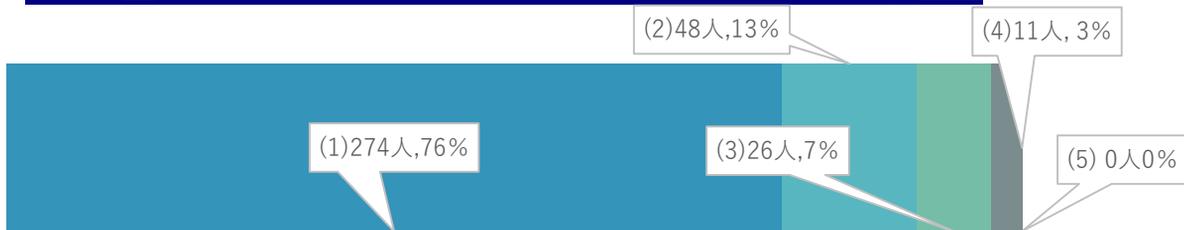
4. ご自宅の最寄り駅



最も多い層が流山おおたかの森駅で44%、次いで南流山駅が27%であり、市内の地域ごとの人口や、保育施設数との相関があると推察される。

4. 病児保育事業アンケート結果

NO.5 __ お子様 が 病 気 に な っ た 際 どう し て い ま す か (n=359) __



- (1) 親が早退または休暇を取得し子どもをみる
- (2) 親が在宅勤務をしながら子どもをみる
- (3) 病児保育を利用する
- (4) 親族が子どもをみる (子の祖父母等)
- (5) ファミリーサポートを利用する

親が早退または休暇を取得し子どもをみるが最も多く76%、次いで親が在宅勤務をしながら子どもをみるが13%であった

NO.6 __ 病 児 保 育 事 業 を 知 っ て い ま す か (n=359) __



回答者のうち、病児保育事業の認知度は約80%であった

以降の設問は、選択した回答によって進む設問が異なる箇所がある。
いただいた回答のうち、その設問の回答対象者のみで集計を実施した。

NO.6-2 __ NO.6が「はい」の方、病児保育事業をどこで知りましたか (n=290) __



病児保育事業を知ったきっかけで最も多いのは市HPで50%であった。次いで友人・知人等からが25%であった。

NO.7 NO.6が「はい」の方、病児保育事業の事前登録をしていますか (n=290)



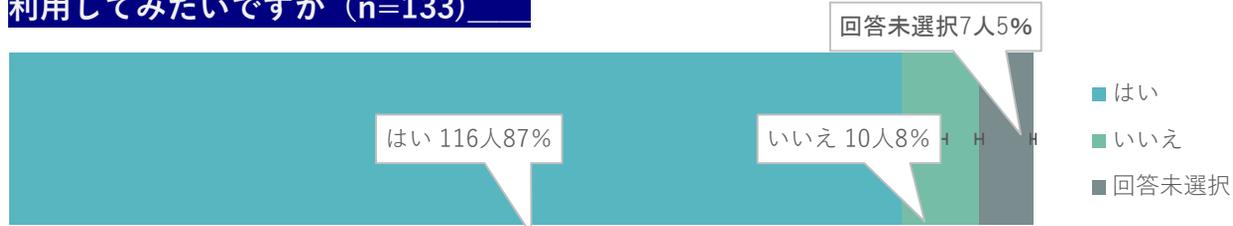
病児保育事業を知っている方のうち、事前登録をしている方は約50%であった。

NO.8 NO.7が「はい」の方、病児保育事業の利用をしたことがありますか (n=141)



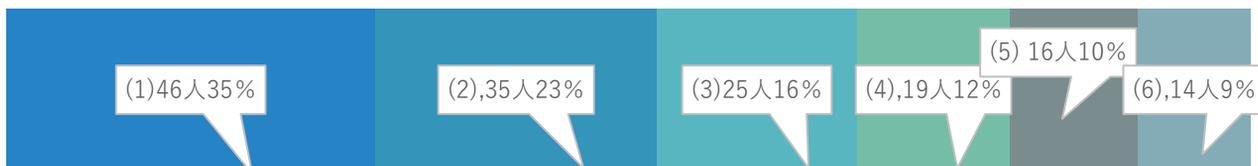
病児保育の事前登録をしている方のうち、病児保育事業を利用したことがある方は48%であった。

NO.9 NO.6が「いいえ」またはNO.8が「はい」の方、また利用したいですかまたは、利用してみたいですか (n=133)



病児保育事業を知らない方、または利用したことがある方のうち、利用してみたいかまたは再度利用したいかについて87%が利用してみたいまたは再度利用したいとの回答だった。

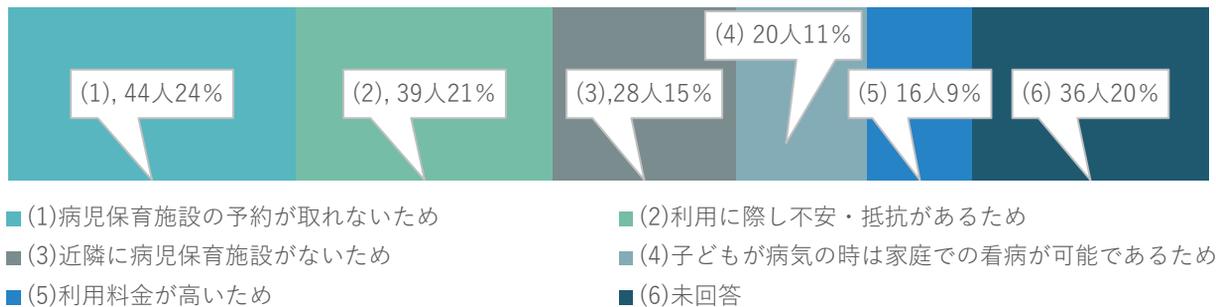
NO.10 NO.7が「いいえ」の方、事前登録をしていない理由を教えてください (n=155)



- (1) 事前登録を知らなかったため
- (2) 登録に手間がかかるため
- (3) 利用に際し不安・抵抗があるため
- (4) 子どもが病気の際は家庭での看病が可能であるため
- (5) 利用料金が高いため
- (6) 未回答

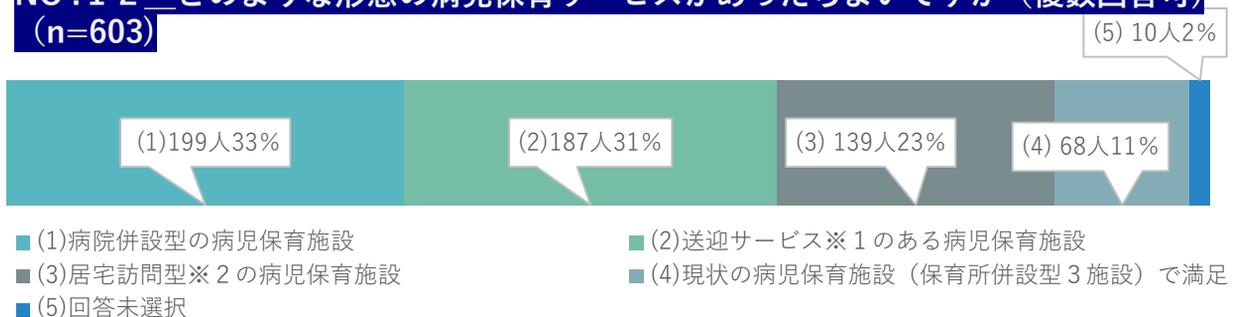
病児保育事業を知っているものの、事前登録を行っていない方の理由として最も多いのは事前登録を知らなかったためが35%、次いで登録に手間がかかるためが23%となった。

NO.11 NO8またはNO9が「いいえ」の方、利用したことがないまたは、利用したくない理由を教えてください (n=193)



病児保育の事前登録をしているが利用していない、利用したことがあるが今後は利用したくない、利用したことがないが今後も利用したくない理由として、最も多いのは病児保育施設の予約がとれないためが24%、利用に対して不安・抵抗があるためが21%であった。

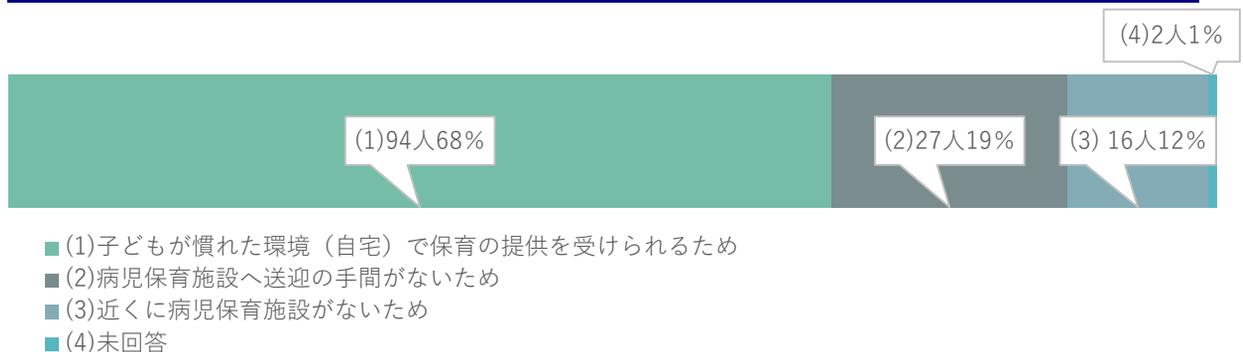
NO.12 どのような形態の病児保育サービスがあったらよいですか (複数回答可) (n=603)



※1 保育施設に在園しているお子様が登園中に体調不良となり保護者へ迎え連絡が入った場合、病児保育施設職員がタクシーで保護者の代わりにお迎えに行き、病院を受診。その後、お子様は病児保育施設で過ごし、保護者が仕事を早退することなく就業後直接病児保育施設へお迎えに行くもの。
 ※2 病児・病後児の保育を利用者の居宅で実施するもの。ベビーシッターの病児保育版のイメージ。

あったらよい病児保育サービスは病院併設型の病児保育施設が33%と最も多く、次いで送迎サービスのある病児保育施設が31%であった。

NO.13 NO12で「居宅訪問型の病児保育施設」を選んだ方、その理由 (n=139)



居宅訪問型の病児保育施設を選んだ理由として最も多いのは子どもが慣れた環境 (自宅) で保育の提供を受けられるためが68%であった。

NO.14 __NO12.で病院併設型の病児保育施設を選んだ方、その理由 (n=199)



- (1)病院併設の安心感があるため
- (2)病状通知書を取得し、そのまま預けられるため
- (3)自宅に来てもらうのは抵抗があるため

病院併設型の病児保育施設を選んだ理由で最も多いのは、病院併設の安心感があるためが52%、病状通知書を取得し、そのまま預けられるためが38%であった

NO.15 __NO12.で送迎サービスのある病児保育施設を選んだ方、その理由(n=187)



- (1)仕事を早退しなくてよいため
- (2)近くに病児保育施設がないため
- (3)自宅に来てもらうのは抵抗があるため
- (4)未回答

送迎サービスのある病児保育施設を選んだ理由で最も多いのは、仕事を早退しなくてよいため68%、次いで近くに病児保育施設がないためが21%であった。

日々の育児・家事でご多忙な中、
アンケートの回答にご協力いた
だいた皆様、
誠にありがとうございました。



令和5年11月実施

流山市

子ども家庭部 保育課